

## 土の中からゴロン！いも掘り



ジャガイモ掘りを楽しむ小学生

町立妹背牛小学校の1、2年生が8月22日、町内の「ふれあい農園」でジャガイモ掘りを楽しみました。

軍手をはいた子どもたちは、この春に自分たちで植えたイモを収穫。「小さい種からこんなに大きく育ちました」と、農業技術指導員・佐藤悟さんの説明を聞きながら、トウモロコシ狩りも体験しました。

子どもたちは、たくさんの農作物で大きく膨らんだ袋を持ち帰り、家族と収穫の喜びを分かち合いました。

## 有機農業の現地研修会



水田の除草機について説明する市川常務

有機農業の技術を高める現地研修会（道など主催）が8月18日、町内で行われ、道内の農業関係者ら90人が「株式会社ファーマーズクラブ雪月花」の取り組みに学びました。

町民会館で開かれた研修会に続いて、一行は水田の除草機を使用する市川常務取締役のほ場を視察。「田んぼの水を深くして雑草の根を弱くする、水管理が大切です」との説明を受けました。

## 心と身体をほぐすセルフケア



バランスボールを使った骨盤教室

産後の体型変化や育児の疲れを解消する「骨盤教室」が9月8日、認定こども園妹背牛保育所で開かれました。子育て中の母親7人が、バランスボールを使ったセルフケアを体験し、自らの疲れに気づく大切さを学びました。

講師は、産後セルフケアインストラクターの永野間香織さん（札幌市在住）。バランスボールに座った参加者たちは身体を弾ませながら、リラックスした様子でお互いの日常生活について話し合っていました。

## 技能協会が新しい本棚を設置



新しい本棚の隣で読書を楽しむ人たち

妹背牛技能協会は8月26日、「わかち愛もせうしひろば」に新しい本棚を設置しました。技能士の技術を地域に還元する社会貢献活動の一環。バスの待ち時間などに読書を楽しむ町民から好評です。

本棚は、奥行きが深かった従来の棚を切ることで、本を収納しやすいサイズに調製。町民の皆様から寄贈を受けた小説や図鑑など約400冊を並べており、真鍋剛会長は「くつろげる空間で、読書を好きになってもらえれば」と話しています。

## 渡辺建設が100万円寄附



田中町長から感謝状の贈呈を受ける  
遊佐社長（中央）と渡辺会長（左）

創立45周年を迎えた渡辺建設は9月1日、「コロナで疲弊する町が元気になるような施策に活用してほしい」と、町に100万円を寄附しました。

同日付で社長に就任した遊佐良一氏と、創業者の渡辺正二会長が町役場を訪問。寄附金の目録を受け取った田中一典町長は「貴重な浄財を町のために有効活用させていただきます」と感謝状を贈呈しました。

懇談の中で渡辺会長は「新体制の会社で今後もまちづくりに貢献できれば」と述べました。

## 「アオハル」テーマに学校祭



軽快な音色を響かせる吹奏楽部の部員

妹背牛中学校（奥山直人校長）の学校祭が9月3日、同校体育館で開かれ、生徒たちが吹奏楽や演劇、ダンスのステージ発表で日ごろの練習の成果を発揮しました。

オープニングセレモニーに続いて、吹奏楽部のメンバーが聞き馴染みのある人気曲で、息の合った演奏を披露。最後はアンコールの拍手に包まれました。

手作りのスマートボールやダーツで遊べる縁日コーナー、修学旅行の思い出を表現した切り絵も人気を集めました。

## 水本さん講師の手芸サロン



参加者に造花を使った装飾品づくり  
のコツを教える水本さん

20年以上、編み物や小物作り  
に親しむ水本明子さんⅡ町内Ⅰ  
区Ⅱを講師に迎えた「手芸サロ  
ン」が9月13日、わかち愛もせ  
うしひろばで開かれました。

参加者たちは、水槽のアクア  
リウムに見立て、小瓶の中に色  
鮮やかな造花を入れる作業に挑  
戦。水本さんからきれいに見せ  
るコツを教えてもらいながら、  
華やかな雰囲気装飾品に仕上  
げました。

「上手にできてうれしい」「窓  
際に置きたい」と、それぞれが  
満足そうに持ち帰りました。

## プロの演劇で豊かな情操を



迫真の演技で児童を夢中にさせる劇団員

優れた芸術に触れることで子  
どもたちの豊かな情操を育む  
「芸術鑑賞会」が9月9日、妹  
背牛小学校の体育館で開かれ、  
全校児童91人がプロの演劇を楽  
しみました。

劇団「風の子関西」の劇団員  
が、演目「風の少年シナド」を  
上演。獣の声を聴くことができ  
る少年や、奪われた扇の秘密を  
知る山姥（やまんば）などが登  
場しました。熱のこもった演技  
に、4年生は「10月の学習発表  
会では、皆さんのように上手に  
演じたいです」と話しました。